

コンテストに应答する場合(超ワンパターンQSO)
コンテストにコールしてみませんか?

【コンテストに参加場合】

まず、コンテストルールを読み、何を送るか調べます。
(例えば全市全郡など)

市/郡ナンバー(JCC/JCG)を送りますので自局の市/郡
ナンバーを調べておきましょう。

CWでは数字を略符号で送ることが多いです。

9 N、 0 T, O(オー)、 1 A

UR **5NN** $\overline{\text{BT}}$ (5NNは599の略)

B局のコールサイン「JA7YRL」を**自局のコールサイン**に書換え、コールして下さい。

宮城県の場合

宮城県のナンバー: 06

角田市のナンバー(JCC): 0608

遠田郡のナンバー(JCG): 06010

宮城野区のナンバー(AJA): 060102

【CQを出している局を探します】

A: CQ CQ CQ TEST DE JA7 x JA7 x JA7 x K CQコンテストこちらはJA7 x どうぞ
应答しましょう。

B: DE JA7YRL K

こちらはJA7YRLどうぞ

A: JA7YRL UR **599 0601M** $\overline{\text{BK}}$

JA7YRL貴方のコンテストナンバーは 599 0601M。ブレーク

应答されたら、時間、RST、コンテストナンバーをログに記入する。

送信します。

B: QSL UR **599 06010L** $\overline{\text{BK}}$

確認、貴方のコンテストナンバーは 599 06010L。ブレーク

A: QSL TU $\overline{\text{VA}}$ E E

確認、有り難う。さよなら

B: TU $\overline{\text{VA}}$ E E

有り難う。さよなら

A: E

B: E

交信終了です

- ・QSLカードはJARLビューロー経由発行しましょう
- ・コンテストログも提出しましょう

【その他】

挨拶を入れ应答する場合がありますが、URや最後の $\overline{\text{BT}}$ などは省略されることが多いようです。

$\overline{\text{BT}}$ (GM,GA,GE) UR **599 0601** $\overline{\text{BT}}$ $\overline{\text{BT}}$ **599 0601**

QSLは確認で、QSLカードの約束ではありません。QSLの代わりにCFM(確認)も使われます。

$\overline{\text{BT}}$ CFM UR **599 06014** $\overline{\text{BT}}$

コンテストナンバーはNOではなく、NRです。

MY NR ? $\overline{\text{BT}}$ 私のコンテストナンバーがわかりません(もう一度送って下さい)

移動局の場合はQ T H(住所)を聞かれることもあります。JCC/JCGナンバーを送りましょう。

【メモ】

・QSLカードは、コンテストでも普通の交信でも「ビューロー経由」と確認しなくとも送っていただける局が多いようです。しかし、DXの場合は回収率は非常に悪いようです。

・特にDXペディションの場合は、QSLカードを何処に送るか確認して下さい。

CQ誌やインターネット等で検索。ダイレクト、QSLマネージャー宛。